

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)明石市西明石北町3丁目	階数	地上15F
建設地	兵庫県明石市西明石北町三丁目24	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	112人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年12月 予定	評価の実施日	2021年4月5日
敷地面積	454㎡	作成者	岡本 正仁
建築面積	211㎡	確認日	
延床面積	2,584㎡	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	断熱等性能等級で等級4や、開口部遮音性能T-2を取得など行い、付加価値を設けた。	その他 特に無し。
Q1 室内環境	開口部遮音性能T-2を取得し、室内環境向上に努めた。	Q3 室外環境(敷地内) 特に無し。
Q2 サービス性能	CAT5Eを採用し、Gbitクラスのプロードバンドの利用可能な環境に配慮した。	
LR1 エネルギー	断熱等性能等級で等級4を取得予定であり、高い断熱性能のある建築材を採用し建物の熱負荷抑制に配慮した。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑制し、地球温暖化への配慮を行った。
	LR2 資源・マテリアル 特に無し。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される